

第8回相模原市学校給食センター整備・運営事業等選定委員会

日時：令和6年9月16日（月・祝） 午前10時20分～午後3時

場所：相模原市役所 会議室棟1階 第1会議室

出席委員：出席者5名

1. 開会

2. 議題

(1) (仮称)南部学校給食センター整備・運営事業者の選定に係る性能審査等について

○入札参加者へのヒアリングについて

入札参加者によるプレゼンテーション後、ヒアリングを行った。主な質疑応答は以下のとおり。

(委員) 国道16号は渋滞が多い路線であるが、配送業務において確実に届けるための考えを教示願う。また、施設の外部計画で動線が一部重複しているように思うが、運用について考えをお聞かせいただきたい。

(入札参加者) 迂回ルートについて配送員に熟知させる運用を検討している。

動線については、配送車両は施設を左回りする一方通行とし、その他は南側の出入り口を使う予定である。重複部については、時間帯を分けるなどして交錯しないよう検討する。

(委員) 運用面において地元ネットワークを生かすことは心強く思っている。HACCP・大量調理マニュアル等の基準に基づく適切な対応ができるかという視点で作業動線図を拝見すると、この動線では、衛生リスクの高い食材の交差が生じ得るのではないかと懸念している。また施設内の手洗い箇所が少ないことも気になっている。今後具体的な設計等の際には、市と協議の上、適切に対応していただけるのか。

(入札参加者) 9,000食2献立の給食を調理することを踏まえ、今後市と詰めていきたい。手洗い箇所についても必要な場所に設置するよう市と協議する。

(委員) 炊飯が1レーンだが、白飯と混ぜ込みご飯等の異なる献立に対応可能か。食数×釜ごとに交互に炊飯するということか。

(入札参加者) 炊飯レーンの本体は1台だが、最終的に2ルートに分かれる仕様となっており、白飯と混ぜ込みご飯を対応する想定である。なお、自動で交互に炊飯するよう設定できる。釜数は任意で設定でき、配送距離が長い学校なども考えられるので、コンテナの配送計画に合わせて、炊飯の工程を組み立てる。

(委員) 建築確認等の手続に係る想定期間が短いように思うが、事前打ち合わせや鉄骨・杭などの建築資材の発注スケジュール等も含めて実現可能な計画になっているのか。

(入札参加者) 他市・他案件も踏まえて実現可能として提案しており、建築確認等については民間検査機関と事前に打ち合わせを行い、早めに対応していただく想定である。建築資材の発注についても納品タイミングを見据えて時期を決めていく。設計企業・建設企業とも密に協議・検討しており、デッドラインを考慮しながら対応していく。

○性能評価点の決定について

提案審査書類やヒアリング結果等を踏まえ、落札者決定基準における加点項目ごとに討議し、性能評価点を決定した。

また、事業実施段階で留意すべき課題等については、入札参加者への要望として審査講評に記載することとした。

○価格評価点の決定について

事務局より入札価格を基にした価格評価点の算定結果の説明があり、了承された。

○最優秀提案の選定について

事務局より性能評価点と価格評価点を合算した総合評価点の説明があり最優秀提案が選定された。

○審査講評について

事務局より説明し、審査講評の総評について意見交換を行い、審査講評をとりまとめた。

(2) その他

次回の委員会日程等について確認を行った。

3. 閉会